

2026年度 総務委員会 運営方針

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

2026年度 総務委員会 運営方針

総務委員会担当副理事長 近藤 大輔

1 私たち日立青年会議所は、「奉仕・修練・友情」の三信条のもと、明るい豊かな社会の実現を
2 目指して活動を重ね、歴史と伝統を築いてまいりました。同じ志を持つメンバー一人ひとりが、
3 地域により良い変化をもたらすリーダーとなるべく日々研鑽を積み、その積み重ねの上に現在
4 の組織があります。そして本年、創立60周年という大きな節目を迎えます。この記念すべき年
5 にあたり、これまでの歩みに感謝するとともに、先輩諸兄姉が築き上げた歴史を継承し、次の時
6 代に向けて新たな礎を築いていく責務を改めて自覚いたします。

7 本年度総務委員会は、日立青年会議所の組織基盤を支える重要な役割を担っております。総会
8 は会員の総意を結集し、組織としての方向性を確認し合う大切な場であり、その円滑な運営を通
9 じて組織の信頼と結束を高めてまいります。また、総会には来賓や地域関係者をお迎えする機会
10 もあり、地域社会との連携を象徴する場でもあります。そのため、礼節と誠意をもって来賓対応
11 を行い、地域から信頼される組織としての姿勢を示してまいります。

12 委員長とともに委員会を統括する副理事長として、公正で透明性のある運営を心掛け、メンバ
13 ー一人ひとりが安心して活動に臨める環境を整えてまいります。また、入会間もないアカデミー
14 メンバーを中心に、青年会議所運動の意義を体感していただき、主体的に関わることで学びと成
15 長の機会を提供し、次世代を担う人材育成へとつなげてまいります。

16 副理事長として、委員長を支えつつ最終的な責任を担い、理事長や専務理事、各委員会との架
17 け橋として役割を果たします。常に公平を意識し、誠実さを基盤に全員参加型の委員会運営を推
18 進することで、創立60周年にふさわしい歴史の継承と未来への発展に資する活動を目指して
19 まいります。